

(様式5)

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月13日

事業所名 多機能型事業所ちやちやまる

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		活動スペースを一つにすることで目が行き届く工夫をしている。	不穏になったときの対応出来るスペースの確保が難しい時があるので、職員の配置や児童の安全確保に務められるように職員間で対応できるようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6		常勤、非常勤で対応出来ている。	利用児童の人数把握のうえで配置をしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		段差に目印などを付けている。	バリアフリー化は難しいが配慮が必要な児童に対する情報共有は行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6		フロアに余計なものは置かないように工夫している。	危険箇所の点検はこまめに行っています。遊具、フロア等は消毒を行い清潔を保っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		毎日のミーティングを行っている。	前日の振り返り、家族からの申し送り、学校からの申し送りを職員間で情報共有をしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		毎年行っている。	保護者から頂いたご意見に関しては、出来る限りの業務改善を行っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		毎年行っている。	毎年行っている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			該当なし。	該当なし。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		年間6回は行っている。	その他、新人研修や、職員が参加した研修の報告会も行っている。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		モニタリングを行い、お子さんの状況を把握している	モニタリングを行い、サービス利用計画と照らし合わせながら、伸ばしたい事や困り感を共有し作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	使用している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6		個々のニーズに合った支援を提供させていただくため、相談員、幼稚園、保育園の担任の先生方と情報共有を行っている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		個別支援計画に基づいた支援を行う為に、職員間の支援会議をしっかりと行っている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		職員全員が把握している。	職員間で行うミーティングで振り返りながら計画している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		毎日の活動は、支援対象のお子さんに合わせた内容も含めて考えている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6		集団活動、個別支援は日々行っている。	活動を通して見えてくる支援があるので日々の状況を踏まえた計画を作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		毎日のミーティングを行い全員が把握している。	活動の準備は保育担当が主に行い、子ども達の状況に応じて配慮が必要な時は、話し合いで決めている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		次の日に行い情報共有している。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		日誌に記入して記録している。	課題については話し合いの中で検証し改善に務めている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		ケース記録、日誌を振り返り適正な内容の計画作成に務めている。	今後も継続して、日々の振り返りやミーティングを行い、よりよい支援を検討していく。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当者なし	現在のところ該当者はありませんが、依頼に応じて対応している。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当者なし	現在のところ該当者はありませんが、依頼に応じて対応している。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	4	支援会議を子なっている児童のみ	会議の資料を作成する際に細かく情報を聞き取りを行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		市役所から依頼があった場合対応している	依頼に応じて情報共有をし、今後の支援の統一を図るように務めている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		情報共有が必要な時は助言をいただいている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		6		今のところ活動していないが機会があれば交流を考えている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		6		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		送迎時や、連絡帳で状況は伝達出来る状況を大切にしている。	送迎時や、日々の連絡帳、学校の先生との情報共有をしているが、その時の状況に応じて電話連絡をするなど対応もしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3	3	ペアレント・トレーニングは行っていない	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		契約時に行っている。玄関に回覧している	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		連絡帳、電話、メールのツールからいつでも相談しやすい環境を作っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	感染症の予防対策で保護者会は行えていない。	少しずつ増やしていく予定。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		連絡帳、電話、メールのツールからいつでも相談しやすい環境を作っている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		毎月発行し配布している。	今後も活動カード等を作成し、活動内容を伝えながら、その時の様子などはおたよりなどで写真付きで発信させていただく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6		職員間で情報共有し、管理の仕方には十分に注意している。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		研修、ミーティング等で配慮については速やかに対応している。	状況を踏まえ対応出来るようにしている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6		地震、火災、水害、防犯について年4回実施している。その都度対応し保護者にはメールや文書でお知らせしている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			地震、火災、水害、防犯について年4回実施している。その都度対応し保護者にはメールや文書でお知らせしている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		職員が把握しており、対応方法は事務室の見えやすいところに掲示している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		研修を行い再発防止に務めている。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		研修を行い周知している。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6		支援計画書に記載している。	